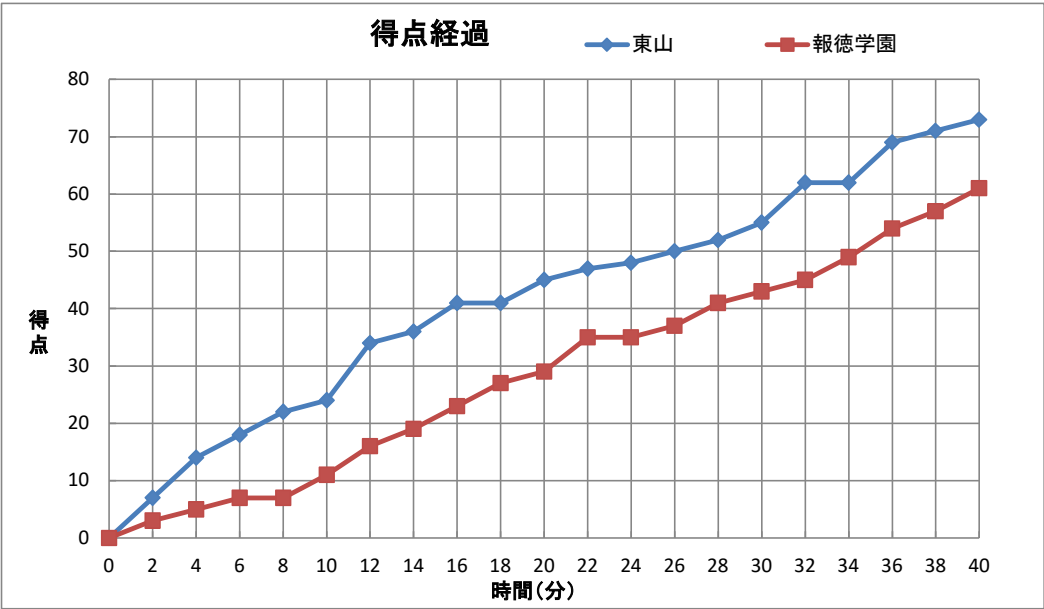




第35回近畿高等学校バスケットボール新人大会

個人トータル表

男 子							令和7年2月16日		11:05 開始				
準決勝							和歌山ビックホエール		A				
◎ 東山73 (京都)							241st11 212nd18 103rd14 184th18		61 報徳学園 (兵庫)				
番号	氏 名	得点	3P	2P	FT	反則	番号	氏 名	得点	3P	2P	FT	反則
* 4	藪 元太郎	13	0	5	3	1	1	山本 勇生	2	0	1	0	1
* 5	佐藤 風	15	0	4	7	2	8	澤山 陸	9	1	3	0	3
6	カンダ マヒカ サロモン	0	0	0	0	0	11	早崎 心	0	0	0	0	0
* 7	新井 伸之助	6	2	0	0	1	23	伊藤 悠空	0	0	0	0	1
* 8	中村 颯斗	23	5	0	8	1	34	松本 晃瑤	6	0	3	0	4
* 9	エトウ ブワシャ エノック	10	0	4	2	0	* 36	吉田 智希	0	0	0	0	1
10	鈴木 勇功	6	0	3	0	0	37	堯 大輝	0	0	0	0	0
11	湯川 真央	0	0	0	0	0	43	トンブシン クリントン	4	0	2	0	3
12	川口 律	-	-	-	-	-	* 44	中西 淳希	0	0	0	0	1
13	佐藤 蒼偲	-	-	-	-	-	46	西谷 泰地	24	6	3	0	1
14	峰崎 仁	-	-	-	-	-	* 47	野々部 旺樹	14	0	6	2	4
15	劉 俊杰	-	-	-	-	-	* 48	綾 終汰	0	0	0	0	1
16	香月 遥斗	-	-	-	-	-	72	寺尾 文太	2	0	1	0	0
17	大森 来玖	-	-	-	-	-	73	岩永 隼人	0	0	0	0	0
18	平間 龍之介	-	-	-	-	-	* 82	寺澤 煌月	0	0	0	0	2
コーチ	大澤 徹也						コーチ	田中 敬					
Aコーチ	山崎 健太郎						Aコーチ	更谷 知則					
合 計		73	7	16	20	5	合 計		61	7	19	2	22
クルーチーフ: 佐 藤 慎 士													
アンパイア: 栗 山 一 平													
アンパイア: 河 崎 亮 介													



TO	1・2Q		3・4Q			OT1	OT2	OT3	OT4
TeamA	:	:	:	:	:	:	:	:	:
TeamB	1:00	6:05	:	:	:	:	:	:	:

〔 戦 評 〕

〔第1Q〕
決勝進出をかけた試合は東山高校#4#5#7#8#9、報徳学園#34#43#46#47#82でスタート。スタート後東山が連続得点し、ゲームの先手を取る。報徳学園はタイムアウトを取るが、東山はその後、1ー2ー1ー1ゾーンプレスとハーフコートマンツーマンを織り交ぜながら試合を優位に進め、24対11で13点リードで第2Qへ。

〔第2Q〕
序盤は、東山が引き続きプレスを織り交ぜプレッシャーをかけ、報徳学園のリズムを崩し、ファールを誘い主導権を握る。終盤にかけ、報徳学園は集中力をきらさず、ミドルシュートを立て続けにきめるなど善戦し、45対29の16点差で試合は後半へ。

〔第3Q〕
報徳学園は開始直後、#46の連続3Pで得点差を縮める。その後、東山が押し気味に試合を進めたが、終盤、報徳学園#47、#34による連続得点で点差を1桁まで縮めるが、東山の#5のドライブ、#9のインサイドによる得点でリードを保ち、55対43で最終Qへ。

〔第4Q〕
報徳学園は、#46のドライブインや3Pなどで得点するが、東山も#5のゲームコントロール、#8や#7の3Pで得点するなど白熱した攻防が続く、互角の戦いを演じる。最後は第1Qでのリードを守り切った東山が73対61で勝利をおさめ、決勝進出を果たした。

戦評: 中上 太 記録: 向陽